

天草教育研究所報

題字 故野口 斌

平成31年2月14日発行 第147号

発行所 天草教育研究所
http://ws.higo.ed.jp/amakyo/
編集発行人 高木政光
印刷 中野印刷
22-5044

教育研究所努力目標：「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実



お礼のこぼれ

天草教育研究所
副所長 稜南中学校

山本輝彦

お世話になりました。

天草教育研究所の諸事業につきまして、日頃からご理解ご協力をいただきありがとうございます。今年度も多くの成果を残して、予定の事業を終えることができました。これもひとえに各市町長様、教育長様、関係諸団体の温かいご支援ご協力のたまものであると心から感謝しています。

さて、天草教育研究所では、本年度『「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実』を努力目標として活動を進めてきました。

研修の充実につきましては、各部会や各部門での研修が積極的に行われ、教職員の授業力向上をはじめとする専門性の向上につながったと思っています。本年度は、小学校家庭科と中学校理科及び中学校保健体育の県大会が天草で開催されました。県下各地から多くの先生方にご参加いただき、大きな成果を残すことができました。運営に携わられた多くの先生方、大変

お世話になりました。また、児童生徒活動の振興におきましても、全ての事業を予定どおり終了することができました。体育関係の大会、文化展、音楽会、英語発表会等で児童生徒が活躍し、県レベルでも天草の児童生徒の活躍が目立ちました。これも先生方の日々の熱心な教育実践のおかげであると思います。ところで、少子高齢化が急速に進み、ここ数年、天草では小・中学校の統廃合が進められてきました。このような時代の流れの中、天草教育研究所としまして、天草の子どものための健全育成のために諸先輩方の思いを踏まえ、研修や児童生徒の文化関係、体育関係の各事業を展開し、その効果が最大限引き出せるように工夫改善に努めてまいりたいと考えています。各市町長様、教育長様の引き続きのご支援をはじめ先生方のご協力をお願いしまして、お礼の言葉といたします。

各部会活動報告



上天草

部会長 上小学校

校長 水野 健次

上天草部の組織は、総会・学校代表者会・運営委員会・研修部・児童文化部・体育部から成り立っています。「教育の全分野に渡り、理論や技術を研究し、上天草市の教育振興と充実に寄与すること」を目的として、次の活動を行ってきました。

【児童文化部】

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

小・中学校別の音楽会、

部会長 都呂々小学校
校長 有馬 潔
蒼北部会は、児童生徒の文化及び体育の振興に寄与する事業を行いました。
【児童生徒文化部】
毛硬筆展や描画展、科学・発明工夫展、壁新聞展、特別支援学級展に各校取り組み、素晴らしい作品を仕上げることができました。

天草

部会長 佐伊津小学校

校長 坂本 吉章

本部会は、教育の諸分野にわたって専門的な研究及び諸活動を行い、天草市教育の振興に寄与することを目的としています。組織は、学校代表者会、運営委員会、専門部長会から成り立っています。

【児童生徒文化部】

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

特別支援学級作品展、

部会長 佐伊津小学校
校長 坂本 吉章
本部会は、教育の諸分野にわたって専門的な研究及び諸活動を行い、天草市教育の振興に寄与することを目的としています。組織は、学校代表者会、運営委員会、専門部長会から成り立っています。

市市新記録も出るなど競い合うことで互いに記録を伸ばすことができました。中学校は、夏季中体連、陸上、駅伝等の各種大会に参加しました。中体連ソフトニス個人戦では優勝・三・五・七位となり、県大会に出場しました。各部の取組をおして児童生徒が成長し、力を発揮する姿が見られました。町教委のご支援のもと、各校あげてのご協力に感謝申し上げます。

【研修部】
小学校の学年別、中学校の教科別に加えて、小中合同による特別支援教育・養護・事務・栄養・理科・音楽・図工美術の計二十部門で研修を実施しました。

【研修部】
小学校の学年別、中学校の教科別に加えて、小中合同による特別支援教育・養護・事務・栄養・理科・音楽・図工美術の計二十部門で研修を実施しました。

【研修部】
小学校の学年別、中学校の教科別に加えて、小中合同による特別支援教育・養護・事務・栄養・理科・音楽・図工美術の計二十部門で研修を実施しました。

【研修部】
小学校の学年別、中学校の教科別に加えて、小中合同による特別支援教育・養護・事務・栄養・理科・音楽・図工美術の計二十部門で研修を実施しました。



一年間をふり返って 各部活動報告

児童文化部

研修部

研修部では、部門別研修の計画実施のお世話や調査委員会による天草教育研究所報の発行及びホームページ更新を行っています。

部門別研修では、先生方への部門希望調査を行い部門ごとの会員の把握をいたしました。所属部門の研修会等への参加については、各校の校長先生方のご指導の陰で今年度も順調に行われております。来年度は、諸事情で参加できない場合の連絡の徹底を図つていこうと思ひます。研修内容については、今年度も各部門の先生方のご尽力で、充実したものとなりました。研修

では、会員相互の親睦も深め、かつ研修で学んだ内容が学校現場で生かされております。各部門とも各行事や各種研究発表会との期日調整に苦勞されながら年間事業計画を作成されたことにも感謝申し上げます。

調査委員会においては、所報とホームページで先生方にとって有効な情報をお届けしようとの協議を年六回開催しています。今後も天草教育研究所の情報を掲載したホームページをご利用いただける幸いです。研修部は、これからも天草郡市の先生方のために、研修の充実及び広報活動で支援していきたいと考えています。

体育部(中)

主権行事については、今年度は夏季大会で一日目が雨天で、屋外競技の一部を順延や一週間延期して実施しましたが、問題なく終了できました。例年にも増して蒸し暑い日でしたが、素晴らしい施設を使わせていただき大変盛り上がった大会となりました。

また、主権行事である、県中学校駅伝競走大会も中体連関係者はもちろんのこと各協会や管内の学校・諸機関のご協力のもと大きな事故もなく無事日程を終えることができました。お礼申し上げます。なお、主権行事の成績は

次の通りです。
①郡市夏季大会
(六月二十三日～二十四日)
優勝校のみ

- 野球 本渡
- サッカー 稜南
- バレー 男 本渡
- 女 大矢野・維和
- バスケット 男 本渡 女 本渡
- ソフトボール 男 栖本 女 本渡
- 卓球 男 本渡 女 本渡
- ハンド 男 本渡 女 本渡
- 柔道 男 本渡 女 本渡
- 剣道 男 稜南 女 河浦
- 空手組手 男 御所浦 女 本渡
- 形 男 本渡 女 本渡
- ②秋季陸上大会(九月十四日) 男 本渡 女 本渡
- ③郡市駅伝大会(十月十九日) 男 本渡 女 本渡

体育部(小)

小体連事業では、郡市大会、各支部・支部記録会等で会場を提供いただいた学校をはじめ、各学校のご協力により、各事業を無事に終えることができました。

水泳・陸上記録会は、各支部・支部で昨年度の反省を受けて工夫・改善しながら実施されました。郡市新記録は、水泳記録会で三種目、陸上記録会で一種目誕生しました。ソフトボール大会、ミニバスケットボール大会、サッカー大会は、部活動の社会体育移行に伴い、今年度が最後の大会となりました。各会場で協力して実施



〈特別支援学級〉

特別支援学級作品展は郡市文化展と同時に、多くの方々に見ていただきました。

特別支援学級ならではのアイデアの詰まった作品が並び、特別支援学級に対する理解啓発ができたと思ひます。

担任の先生方、ブロック代表の先生方等のご協力で展示や撤去、賞状の配布等がスムーズにできました。ありがとうございました。

〈描画〉

小学校の人物画は、いきいきとした動きで、視線まで意識して描かれていました。風景画は、大胆な構図やタッチによる遠近の描き分けが工夫されていました。中学生の作品は、非常に細かいタッチで描かれているなど、それぞれの持味が活かされた個性的な風景画や自画像が印象的でした。運営面では、前年度の反省を事前に確認し、滞りなく実施できました。

〈書写〉

文化展については、先生方のご協力のおかげで計画通り実施することができました。優秀賞作品には、練習のあとが見える力作が多くありました。児童生徒の頑張りと先生方の熱心な指導に感謝いたします。また、毛筆は裏打ちによってさらに見栄えのよい作品となりました。ご協力ありがとうございました。なお、出品の際には、再度要項や出品数の確認をお願いいたします。

〈科学・発明〉

学校数減に伴い年々出品作品数が減ってきています。しかし、夏休みなどでの自由研究への取組数は三千七百点を超え、昨年より増加しています。インターネット等でテーマを見つけやすいということもありますが、自分の疑問に素直に取り組み姿が作品から感じられました。また、今年度は作品の規格外のサイズなどはなく、先生方がしっかりと指導してくださっていることがうかがえました。

〈壁新聞〉

今年度寄せられた壁新聞は、小学校三十三点、中学校十一件でした。小学校低学年の作品は少なかつたものの、中学校からの出品が増えました。総合的な学習の時間や教科の体験学習をもとに、よくまとめられています。全体的に写真やグラフ、表の配置が工夫されています。ご多用な中、出品していただきありがとうございました。来年度もよろしくお祈りいたします。

〈音楽〉

六十五回目を迎えた伝統ある天草郡市小中学校音楽会が十一月十五、十六日の両日行われました。今年度は午前を小学校、午後を中学校の部として開催し、運営面でもすべての学校の先生方に役員としてご協力いただきました。各学校の特色を生かした質の高い演奏が披露され、講師の先生方からも高い評価を得ました。ご協力いただきました関係各位に感謝申し上げます。

〈英語〉

本年度で六十五回目となった英語発表会は、天草郡市全校から百二十七名の参加がありました。各学校の英語担当者やALTの先生方の熱心なご指導のおかげで、気持ちのこもった素晴らしい発表が多く見られました。各学年二校が代表として県大会に出場し、一年生が三位、二年生が三位、三年生が五位に入賞するなど、輝かしい成績を収めてくれました。

新採一年を経て



水 恭 北中学校 主任、早いもので一年が過ぎようとしています。四月当初は、不安でい

っばいでした。しかし、日々生徒たちと接していく中で、その不安は喜びに変わっていき、教育現場の素晴らしさを感じる事ができました。毎日が順風満帆とはいえず、失敗して凹むこともありましたが、そんな私を、諸先輩方や保護者の方々、そして生徒たちが陰ながら支え、励まして下さったからこそ、乗り越えることができました。大変感謝しています。今後も、新採一年間で学んだことを忘れず、感謝の気持ちと謙虚な心を持って教育活動に専念し、より一層、天草の教育に貢献していきたいと思っています。



今津小学校 由 梨子 今津小学校 教諭、一年が過ぎようとしています。初任の年を過ごす中

で、大切にしていたことは、「子どもたちのために」自分にできることは何かを常に考えることです。毎日の授業では、子どもの「分かった」が一つでも増えるように授業準備をしっかりと行うことができました。また、毎日どうしたらよいか分からずに悩む時もありましたが、校長先生や教頭先生をはじめ、諸先生方にアドバイスを頂きながら前に進むことができました。とても充実した日々を送ることができたと思います。教師になってよかったと実感できる一年となりました。今後も初心を忘れず、何事にも一生懸命取り組みたいと思います。



渡本中学校 優一 郎 この一年、担任として、がむしゃらに生徒と向き合ってきましたが、生徒との距離を感じたり、思

いをうまく伝えることができなかったりして、悩む日々が続きました。そんな時、私を支えてくれたのは、先輩の「生徒と多くの時間をすごすことでは、実態は見えてこない」という言葉でした。それから、毎日できる限り生徒に声をかけること、生徒と話すことを心掛け、実践してきました。今、私は生徒とのつながりを感じています。毎日、生徒と向き合いますが、元気に過ごすことができていますが、今思えば、生徒からたくさん元気をもらってきたように思います。これからも、生徒の元気に負けない、信頼される教師を目指していきます。



志岐小学校 志 護 大 桃 子 憧れだった養護教諭として志岐小学校に赴任し、早いもので一年が経とうとして

急処置、事務作業、行事の準備、失敗しては反省の繰り返しですが、周りの方々に支えられ、充実した日々を過ごしています。いつも支えてくださる多くの方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。この一年間、たくさんの笑顔に出会いました。その笑顔をやさしく守りぬぐうことに、養護教諭としてのやりがいを感じています。また、誰でも利用しやすい保健室経営の重要性を改めて感じました。まだまだ未熟ですが、この一年で吸収したことを糧に、今後もスキルアップしていきたいです。そして、どんな時も冷静に対応し、頼りにされる養護教諭を目指します。



有明中学校 大 海 有明中学校に赴任して、あっという間に一年が経とうとしています。講師の経験はあつたものの、初めての担任ということで不安を抱えてのスタートでした。担任をすることで、責任も今までよりずっと重くなり、学級経営や生徒指導などで悩んだ事が何度もありましたが、その度に学年部を始め、多くの先生方からアドバイスをいただき、どうにか乗り越えていくことができました。

また担任をやってみて、生徒一人一人を理解することの難しさや大切さ、行事が生徒を大きく成長させる機会となること、日々の生徒の成長の喜びなど、たくさんのことを改めて知ることができました。今年度学んだことを土台として、これからも努力を怠ることなく、成長していきたいです。



新和小学校 新 栄 井 優 里 私が新和小学校に赴任してもうすぐ一年が経とうとしています。わからないことも多く、本校の先生方や栄養教諭諸先輩方、調理員さんに助けていただき、無事に一年を終えることができました。

この一年間、子ども達がどうしたら食への興味・関心を持つてくれるのかを考えながら食育を進めてきました。献立の工夫を行ったり、食育活動を行ったりする中で失敗や反省も多々ありましたが、食への興味や関心が高まり、新たな知識を身に付ける子ども達の様子を見て、私自身が元気をもらい自信をつけることができました。この一年間で学んだことを自分のものとして生かしていけるように、今後も様々なことにチャレンジし、常に学び続けていきたいと思っています。



本橋中学校 本 橋 森 太 郎 念願の仕事に就けた喜びと大きな不安を抱えて本校に赴任したことを、昨日のことのように

思い出します。全てが初めてで右も左も分からず、毎日バタバタしている私がこの一年間多く言った言葉は「先生、少しお時間いりませんか」でした。先生方はどんなに忙しい時でも快く私の相談に乗ってくださいました。自分は支えられていると実感し、感謝することばかりの一年でした。また、担任として生徒と過ごす毎日には本当に楽しく、何事も全力で頑張る生徒の顔を見ると「自分も負けては行かない」という気持ちになり自分自身が支えられていた気がします。これからも、周りの人々への感謝を忘れず、謙虚な気持ちで日々精進していきたいと思っています。



龍事職員 龍 事 森 美 波 本校に赴任し、まもなく一年が経ちます。最初はパソコンと

子どもたちの様子を見る余裕もない状況でした。しかし、事務職員として全体の様子を把握することはとても大切だと思い、先生方にも助けていただきながら、徐々に周りを見て対応することができるようになってきました。事務センター業務でも先生方がひとつひとつ丁寧に教えてくださり、また相談にも乗っていただいていた感謝しています。信頼感・安心感のある事務職員を目指して、丁寧かつスピーディーな職務遂行を目指していきます。そして、子どもの成長に関われる喜びを忘れず、子どもたちが夢を叶えていけるよう、微力ながら応援していきたいと思っています。

天草教育研究所 各部門の活動を ふり返って



特別活動・進路指導部門

会長 西川 哲夫

今年度は二年に一度の都市研究大会を、一月十七日(木)に上天草市立松島中学校で開催しました。松島中学校は、防災教育に学校を挙げて取り組んでおられます。今回はその取組の中で生徒の自主的な話し合いの場を設定していただき、「特別活動」の視点で一年A組(中嶋充教諭)、三年A組・B組(東祐三子教諭・山崎竜太郎教諭)に研究授業を提案していただきました。

また、全体会では上天草市立龍ヶ岳中学校の前田浩二教諭、天草市立新和小学校の山口直美教諭が実践報告等を行いました。授業研究会及び全体会では、小学校、中学校それぞれの立場で熱心な協議が行われ、特別活動の果たす役割について認識を深めることが出来ました。

本研究大会の成果を生かして「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」という特別活動が目指す資質・能力の育成に向けて各学校の取組が進むことを期待します。

書写部門

会長 大西 克彦

「夏季書写指導者講習会」についてご報告いたします。平成三十年七月二十三日(月)に天草教育会館で行いました。

講師として元熊本大学教育学部教授、森山秀吉先生、元上天草市立大矢野中学校長、下城公秀先生のお二人をお迎えしました。

受講者のニーズに応じた講習会にしようと、数年前から一日コース、午前コース、午後コースの三つのコ

道徳部門

会長 坂本 和子

道徳部門は、夏休みに「道徳的価値を深める発問づくり」というテーマで授業づくり研修会を終日実施しました。参加者は昨年度より更に増え六十七人でした。

研修①では、苔北中学校の梅中研究委員が「考え・議論する道徳」の授業づくりに関する講話を行いました。研修②では県の授業マイスターである本渡南小学校の櫻井研究委員が模擬授業を行いました。

午後からは小・中学校に分かれて授業プランを行う研修を実施し、グループ毎に模擬授業を行い協議の場を持ちました。研修のまとめとして、阿村小の坂本会長が、道徳科はもとより、あらゆる教育活動を通じて行う道徳教育の在り方として別葉の意味やその位置づけ、授業実践の仕方、児童の成長の様子を捉える評価などについてまとめをしました。

今後も、道徳の授業づくりにおける先生方の困り感に応える研修を企画していきます。

生徒指導部門

会長 小出 廣久

生徒指導部門では、小中学校生徒指導担当者を中心として研修しています。今年度は、「ネット社会に生きる児童・生徒に学校で何が出来るか」を中心に研修を予定してきました。

六月、七月の研究委員会では、計画と準備、八月の研修会では、講話として、田中慎一朗熊本市教育局委員指導主事をお招きし、演題に「ネット社会の子どもの未来を考える」く子ども

図書館部門

会長 向 博俊

本年度は「児童生徒の知的好奇心に寄り添える学校図書館」をテーマにして、多岐に亘る取組を行ってきました。その中でも特筆すべき点を二つ紹介します。

一点目は十二月に有明小で実施した部門別研です。六年生国語「この絵、私はこう見る」の公開授業では司書の先生の効果的位置付けを図り、学習を深めることができました。また、文科大臣表彰を受けた栖本小

この他、文集天草や県の読書感想文の審査等を含め管内外の読書教育の充実に寄与できたのではないかと自負しているところです。

情報教育部門

会長 石井 省介

情報教育部門は今年度、天草市立五和小学校を会場に、研修会を行いました。

研修①では、志岐小学校の瀬上先生と研究委員によるICT機器を活用した授業実践紹介を行いました。P-bookの活用、書画カメラ、ウェブカメラの活用、タブレットPCを用いた話し合い活動の実践、学習活動ソフトウェアの活用事例などがありました。

研修②では、各校にあるICT機器の活用法と参加者からの質問への対応を新和中学校の川上先生を中心に研究委員で行いました。スマートフォンやタブレットPCの画面を簡単に大型テレビなどに提示する方法や、簡単なアプリケーションの実技もあり、参加者も熱心に操作していました。

質問では、機器の接続のトラブル対応への質問が多く、点検方法等が提示できればと考えています。

今後も、授業における効果的なICT機器の活用に向け頑張っていきたいと思います。